



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年7月29日

上場会社名 株式会社バルカー 上場取引所 東
 コード番号 7995 URL http://www.valqua.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長C00 (氏名) 本坊 吉博
 問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 遠藤 浩志郎 TEL 03-5434-7372
 四半期報告書提出予定日 2020年7月29日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	10,960	△13.1	878	△43.1	928	△39.8	700	△35.8
2020年3月期第1四半期	12,619	△4.7	1,543	△11.4	1,544	△14.3	1,091	△14.4

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 970百万円 (△9.9%) 2020年3月期第1四半期 1,077百万円 (73.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	39.82	—
2020年3月期第1四半期	62.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	50,143	34,991	66.7
2020年3月期	48,128	34,930	69.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 33,433百万円 2020年3月期 33,334百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 2021年3月期（予想）の配当につきましては、現時点で未定です。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を現段階で合理的に算定することが困難であることから開示しておりません。2020年5月14日決算短信公表時から引き続き未定です。連結業績予想の開示が可能となった時点で、速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー 社（社名）ー、除外 ー 社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	18,688,733株	2020年3月期	18,688,733株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	1,084,588株	2020年3月期	1,083,592株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	17,604,264株	2020年3月期1Q	17,571,268株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8
(1) 受注の状況	8
(2) 海外売上高	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が幅広い産業の企業活動と個人消費に影響を与えたことにより、景気の悪化が急速に進みました。また、海外経済においても新型コロナウイルス感染症の拡大が続く状況下において回復への動きは鈍く、さらに米国と中国との通商問題がより深刻化するなど、悪化の一途をたどることとなりました。

このような事業環境下において当社グループは、新型コロナウイルス感染症による企業活動への影響を最小限に抑えるべく各種の対策を実施する一方で、足許の業績確保に努めるとともに、当期から開始した3か年中期経営計画“New Frontier 2022”(NF2022)に沿って将来の回復・成長に向けた戦略を推進しました。

この結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高が109億6千万円(前年同期比13.1%減)、営業利益が8億7千8百万円(同43.1%減)、経常利益が9億2千8百万円(同39.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億円(同35.8%減)となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間における新型コロナウイルス感染症による業績への影響は、主に以下のとおりであります。

- ・自動車・産業機械関連産業を主な顧客とする機器市場に向けた販売の減少
- ・半導体設備投資の見直しの動きを反映した先端産業市場向け一部案件の先送り
- ・需要減少と現地政府の休業指示等による海外販売・生産拠点の稼働低下(主に中国)

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

当第1四半期連結累計期間より、セグメント内における個別事業の占める比率を勘案し、従来の「その他事業」から「シリコンウエハーリサイクル事業他」に名称を変更しております。なお、過年度業績も含めセグメント情報に与える影響はありません。

① シール製品事業

シール製品事業は、先端産業市場向けの販売が回復したものの、機器市場からの需要が大きく減少し、売上高は79億1千6百万円(前年同期比6.3%減)、セグメント利益は11億3千万円(同5.7%減)となりました。

② 機能樹脂製品事業

機能樹脂製品事業は、主要市場からの需要が減少したことに加え、先端産業市場向け製品の納入時期の先送り等により、売上高は23億4千2百万円(前年同期比29.9%減)、セグメント損失は2億1千8百万円(前年同期はセグメント利益2億9百万円)となりました。

③ シリコンウエハーリサイクル事業他

シリコンウエハーリサイクル事業他は、主力事業の受託量が減少し、売上高7億2百万円(前年同期比15.2%減)、セグメント損失は3千3百万円(前年同期はセグメント利益1億3千4百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は501億4千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億1千4百万円増加いたしました。流動資産は279億8百万円となり、10億9千7百万円増加いたしました。主な要因は、受取手形及び売掛金の増加6億1千2百万円、電子記録債権の増加2億6千8百万円、仕掛品の増加1億3千6百万円等であります。固定資産は222億3千4百万円となり、9億1千7百万円増加いたしました。主な要因は、有形固定資産のその他(純額)に含まれる機械装置及び運搬具の増加7億2千9百万円、投資有価証券の増加6億2百万円、無形固定資産のその他に含まれるソフトウェアの増加1億6千6百万円、有形固定資産のその他(純額)に含まれる建設仮勘定の減少2億6千6百万円、建物及び構築物(純額)の減少2億3千3百万円等であります。

負債は、151億5千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億5千3百万円増加いたしました。流動負債は112億9千万円となり、7億7千2百万円増加いたしました。主な要因は、短期借入金の増加5億4千1百万円、流動負債のその他に含まれる未払費用の増加4億6千9百万円、未払金の増加2億3千9百万円、支払手形及び買掛金の減少5億3千4百万円等であります。固定負債は38億6千1百万円となり、11億8千万円増加いたしました。主な要因は、長期借入金の増加9億4千8百万円、固定負債のその他に含まれる繰延税金負債の増加1億8千5百万円等であります。

純資産は349億9千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ6千万円増加いたしました。主な要因は、その他有価証券評価差額金の増加5億1千1百万円、為替換算調整勘定の減少2億7千2百万円、利益剰余金の減少1億8千5百万円等であります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の69.3%から66.7%となり、2.6ポイント減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループ事業は、第1四半期連結累計期間は総じて厳しい環境下にありましたが、一部の顧客からの需要が回復するなど先行きに明るい材料も生まれつつあります。

しかしながら、未だに新型コロナウイルス感染症の収束時期と経済活動の本格的な回復を見通すことはできない状況にあり、現時点で合理的な根拠に基づく業績予想の算出ができないため、当期の業績予想の公表を見送ることいたしました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,644	6,622
受取手形及び売掛金	11,357	11,969
電子記録債権	1,885	2,153
商品及び製品	3,000	3,029
仕掛品	646	783
原材料及び貯蔵品	1,369	1,307
その他	1,922	2,056
貸倒引当金	△14	△14
流動資産合計	26,811	27,908
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,278	6,045
土地	4,005	4,003
その他(純額)	5,582	6,024
有形固定資産合計	15,866	16,073
無形固定資産		
その他	906	1,064
無形固定資産合計	906	1,064
投資その他の資産		
投資有価証券	2,982	3,584
その他	1,561	1,512
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	4,544	5,096
固定資産合計	21,317	22,234
資産合計	48,128	50,143

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,190	4,656
短期借入金	1,782	2,323
1年内返済予定の長期借入金	130	121
未払法人税等	362	351
賞与引当金	430	161
役員賞与引当金	38	15
その他	2,581	3,660
流動負債合計	10,517	11,290
固定負債		
長期借入金	1,158	2,107
退職給付に係る負債	534	489
その他	987	1,264
固定負債合計	2,680	3,861
負債合計	13,197	15,151
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,957	13,957
資本剰余金	3,963	3,963
利益剰余金	16,558	16,373
自己株式	△1,635	△1,636
株主資本合計	32,843	32,657
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,054	1,565
為替換算調整勘定	△131	△403
退職給付に係る調整累計額	△432	△386
その他の包括利益累計額合計	490	775
非支配株主持分	1,596	1,557
純資産合計	34,930	34,991
負債純資産合計	48,128	50,143

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	12,619	10,960
売上原価	7,657	6,544
売上総利益	4,962	4,415
販売費及び一般管理費	3,418	3,537
営業利益	1,543	878
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	29	23
設備賃貸料	61	73
為替差益	—	3
その他	23	34
営業外収益合計	115	135
営業外費用		
支払利息	16	16
設備賃貸費用	47	56
為替差損	29	—
持分法による投資損失	6	1
その他	14	9
営業外費用合計	114	84
経常利益	1,544	928
特別利益		
固定資産売却益	1	1
投資有価証券売却益	36	131
特別利益合計	38	132
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産廃棄損	1	3
投資有価証券売却損	—	30
石綿疾病補償金	—	20
特別損失合計	1	54
税金等調整前四半期純利益	1,580	1,007
法人税、住民税及び事業税	463	350
法人税等調整額	△8	△42
法人税等合計	455	308
四半期純利益	1,124	699
非支配株主に帰属する四半期純利益	32	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,091	700

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	1,124	699
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△83	510
為替換算調整勘定	12	△283
退職給付に係る調整額	21	46
持分法適用会社に対する持分相当額	1	△2
その他の包括利益合計	△47	271
四半期包括利益	1,077	970
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,034	985
非支配株主に係る四半期包括利益	42	△15

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I. 前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	シリコン ウエハーリサ イクル事業他			
売上高						
外部顧客への売上高	8,451	3,340	827	12,619	—	12,619
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	8,451	3,340	827	12,619	—	12,619
セグメント利益	1,198	209	134	1,543	—	1,543

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と同額となっております。

- II. 当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	シリコン ウエハーリサ イクル事業他			
売上高						
外部顧客への売上高	7,916	2,342	702	10,960	—	10,960
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	7,916	2,342	702	10,960	—	10,960
セグメント利益又は損失(△)	1,130	△218	△33	878	—	878

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と同額となっております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの一部名称の変更)

当第1四半期連結累計期間より、セグメント内における個別事業の占める比率を勘案し、従来の「その他事業」から「シリコンウエハーリサイクル事業他」に名称を変更しております。なお、過年度業績も含めセグメント情報に与える影響はありません。

3. 補足情報

(1) 受注の状況

(単位：百万円)

セグメントの名称	受注高			受注残高		
	前第1四半期 連結累計期間 (自 2019年4月1日至 2019年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2020年4月1日至 2020年6月30日)	増減率(%)	前第1四半期 連結会計期間末 (2019年6月30日)	当第1四半期 連結会計期間末 (2020年6月30日)	増減率(%)
シール製品事業	7,955	7,843	△1.4	3,736	3,510	△6.1
機能樹脂製品事業	4,060	1,957	△51.8	4,322	2,852	△34.0
シリコンウエハーリサイクル 事業他	849	674	△20.6	305	197	△35.3
合計	12,866	10,475	△18.6	8,364	6,560	△21.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 海外売上高

前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)

	アジア	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	2,577	1,006	47	3,631
II 連結売上高(百万円)				12,619
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	20.4	8.0	0.4	28.8

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。

2 本国以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は、次のとおりであります。

(1)アジア・・・・・・中国・台湾・タイ・シンガポール・韓国・ベトナム

(2)北米・・・・・・アメリカ合衆国

(3)その他の地域・・ヨーロッパ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本国以外の国又は地域に対する売上高であります。

当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)

	アジア	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	2,049	1,093	37	3,179
II 連結売上高(百万円)				10,960
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	18.7	10.0	0.3	29.0

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。

2 本国以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は、次のとおりであります。

(1)アジア・・・・・・中国・台湾・タイ・シンガポール・韓国・ベトナム

(2)北米・・・・・・アメリカ合衆国

(3)その他の地域・・ヨーロッパ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本国以外の国又は地域に対する売上高であります。